

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

9 2023
月号

vol.686

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



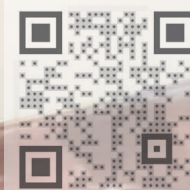
(一社)福岡県中小企業家同友会 創立60周年記念事業

特集

「やるばいSDGs!」実施レポート

福岡県中小企業家同友会

広報情報部
Facebook



[デザインQR]

21世紀型
自立型
企業づくり

地域密着のほっこり相談できる 薬局を事業承継したい ~夢を叶える方法~

こ たか ゆう こ
古高 優子 氏 (合同会社 ミコー漢方処 ミコー薬局)

かんぼうどころ



実施レポート

(一社)福岡県中小企業家同友会創立60周年記念事業として「やるばいSDGs!」が、7月8日(土)福岡アイランドシティフォーラムにて開催されました。当日は社員や家族連れで集い、SDGs経営の学びを通じた交流イベントとなりました。

文:南 史聡(未来文書株式会社/西支部)

日時 令和5年7月8日(土) **会場** 福岡アイランドシティフォーラム(アイランドアイ)

第1部	SDGsと企業経営 基礎セミナー	講師:中村 洋介氏 筆頭相談役株式会社 代表取締役(福友愛支部)
第2部	会員企業からの 実践報告	パネラー:井上 透氏 株式会社大洋サンソ 代表取締役(福友愛支部) 井上 真一氏 株式会社大匠建設 代表取締役(博多支部) 金沢 健氏 株式会社カネムラエコワークス 専務取締役(福友愛支部) 藤本 尚伸氏 代表取締役 株式会社E-SYSTEM(玄海支部) コーディネーター:中村 洋介氏 筆頭相談役株式会社 代表取締役(福友愛支部)
第3部	SDGsカードゲーム (Get The Point)	ファシリテーター:杉本 高龍氏 株式会社できる 代表取締役
第4部	SDGsウルトラクイズ 「沖縄に行きたいか〜!」	クイズ進行:高尾 英正氏 株式会社ライズ 代表取締役(福友愛支部)



同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

私と古高さんの出会いは、今から約10年前です。私がゲスト参加した時の報告者が古高さんでした。経営指針セミナーに参加された後の報告で事業承継をされる前の内容でした。当時の私の会社は経営理念も指針書もなく、経営してましたので「ここで学ぼう」と報告を聞いて決意し入会しました。

最近では社員の方々と目標の北海道研修に行き、コミュニケーションも取られて信頼関係が深まったと話されてました。これからも古高さんの活躍を期待し、支部内の活性化に繋がるようサポートします。

私が古高さんを
紹介します!



有限会社寿モーターズ
代表取締役
古澤 正也(かすや支部)

今月の表紙



合同会社ミコー漢方処ミコー薬局
代表社員
古高 優子氏(かすや支部)

詳しくは本誌7ページへ

撮影後記



ミコー薬局の古高優子さんをお訪ね致しました。取材での感想です。

「計画を立てること、目標を成文化すること、それを発表することで、実現できた」とのコメントがとても印象的でした。

いろいろなことにチャレンジする、学ぶ姿勢が素敵な古高さんです。

素敵な笑顔が撮れました。ありがとうございました。

撮影・文/株式会社コスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)

“デザインQR”とは?

月刊同友675号より、表紙・自立型企業づくり・アンケートは、絵柄付きのQRコードを採用しています。スマートフォン等で読み取る場合は、従来の白黒QRコードと同じアプリを使って読み込むことができます。

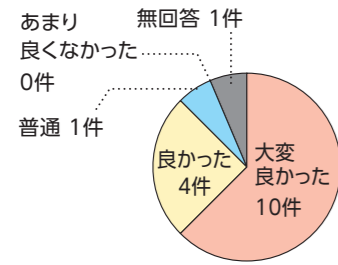
※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

福岡同友会創立60周年記念事業「SDGs勉強会」アンケート集約 (回答16通)

日時 令和5年7月8日(土)
会場 福岡アイランドシティフォーラム(アイランドアイ)
テーマ やるばい SDGs!
 ~持続可能な社会づくりを社員さん・家族とともに~

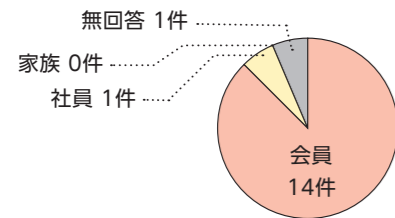
内容 第1部 SDGsと企業経営基礎セミナー
 第2部 会員企業からの実践報告
 第3部 SDGsカードゲーム(Get The Point)
 第4部 SDGsウルトラクイズ「沖縄に行きたいか〜!」

■ 本日のテーマについて



- 経営指針書にSDGsを取り組むことを明示すべきことに気づかされた。
- クイズなどで盛り上がったこと。
- ゲームを使っでの説明が良かった。
- 大きなイベントで家族や社員も巻き込んだ形で良かった。
- 基礎セミナー→実践報告→カードゲームと進行が良く、大変分かりやすく楽しかった。
- SDGsの基本知識から経営実践の体験談を含めて分かりやすかった。
- SDGsを身近に感じられるようになった。
- 全員が関係者だから。
- カードゲームがわかりやすく楽しかった。

■ このアンケートに回答されている方

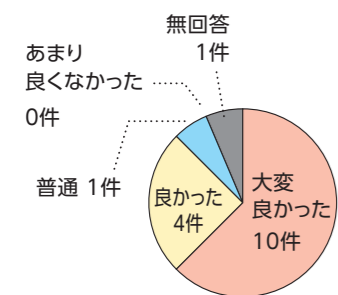


■ 参加された行事

第1部	12件
第2部	14件
第3部	12件
第4部	12件
(無回答 1件)	

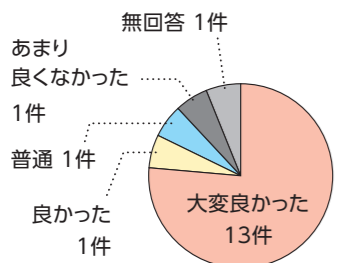


■ 第1部 SDGsと企業経営基礎セミナーについて



- SDGsという言葉は知っているが、いざ自分に取り入れようとしても、どこから始めたら良いかわからなかった。今回のセミナーで取り入れ方が理解出来た。
- 考え方の基本をコンパクトに説明していただけてわかりやすかった。
- 内容はすごく良かった。ただし、完全に会員の企業経営者向けだった。手当があるとはいえ、休日に来ていた社員は可哀想だった。少なくとも私服で社員と一緒に気楽にはないと思う。こどもから大人まで学べる勉強会ならよかったと思う。
- 中身はとて面白いと思うが、あまりにも早口すぎて、頭での受け入れと理解がついていけなかった。もったいないと思う。
- 短い時間のため一般的な説明で物足りない感じがした。
- 大体的内容は既知だったから。
- どうすればSDGsにエントリーできるかは知りたかった。かなり端折り過ぎ感があった。

■ 第2部 会員企業の実践報告について



- 昔から意識して取り組まれている方、最近取り組まれた方、様々でした良かったと思います。
- 実践事例の中でささやかなことであってもまずSDGsを意識して環境によくなることをすることから始めれば良いと思った。自主的に実践するような社風を作りたい。
- 3人のパネラーの話が良かった。
- 色々な意見を聞いた。
- やはり、実践の実際を聞くことがとても参考になる。特に井上真一さんの話で、SDGsを取り入れることにより、行政や高校からの問い合わせが増えたことや、企業の価値が高くなったことにも納得出来た。
- SDGsをどう活用していくのか実践の話が聞けた。パネルディスカッション形式は良かったと感じた。
- 身近に感じられた。
- 中村さんの声が聴き取りにくかった。せっかく良いことを言っているのにもったいなかった。

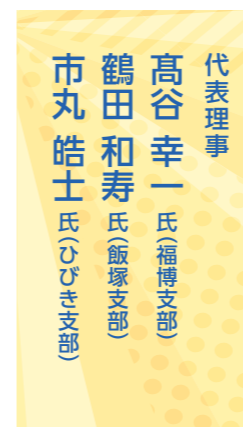


60周年記念事業の意義について

福岡同友会は、2年前に創立60周年記念実行委員会を立ち上げ、①記念総会式典委員会、②第26回女性経営者全国交流委員会、③記念事業企画委員会、④記念誌編纂委員会及び財務部会を組織しました。実行委員会での開催数は全23回を数え、各委員会でもそれ以上の会議を開催しました。

これまでに、5月の60周年記念総会・式典、6月の女性経営者全国交流会、そして7月に記念事業を終えることができ、記念誌発行を残すのみとなりました。それぞれの事業において、各委員会で計画協議され実行委員会できさらに協議・審議を繰り返しながら進めて参りました。それぞれ各委員長のリーダーシップの下、各委員の皆さんの協力での60周年の記念事業の当初の意義は達成することが出来たと考えております。

私達が考える記念事業の意義は、①過去60年の福岡同友会の歴史を振り返り先人たちの経験や知見を学ぶことでこれからの10年を見据えることができる。2030ビジョンの達成に向けて再認識と実践行動が誘発できることで自社の発展につながる。②同友会理念の確認、共有で同友会運動や活動のモチベーション



ンアップにつながる。③50周年以降入会の会員の方の福岡同友会への認識が深まる。④会員増強促進が期待できる。⑤福岡同友会のメッセージを行政、金融機関、他の経済団体及び教育機関などに発信することで福岡同友会の存在意義や価値を知っていただくことが出来る。というものでした。特に、①は、記念事業全体テーマである「新たな飛躍へ!」先人の経験・知恵に学び、2030ビジョン達成へとなり、③は福岡同友会会員の63%が入会10年未満であることから効果が大きかったと思われれます。全体として会員数2300名を超えるという成果に結果しました。そして現在、鋭意編纂中の記念誌が60周年事業の総仕上げになりますので、どうぞ、期待してください。





地域密着のほっこり相談できる 薬局を事業承継したい 夢を叶える方法

今回の取材は合同会社ミコー漢方処です。会社にお邪魔すると、古高さんがとびきりの笑顔で迎えてくれました。まず沿革からお話しいただきました。

ミコー薬局の創業と社名の由来は、当時、興和新薬に勤めていた父親が、西洋薬のみの薬物治療に限界を感じ、志免町にあった「アコー薬品」を、志を共にする仲間3名で買い取り、同じ名前では紛らわしいということと、3名で経営するので「ミコー」と改名し、地域で相談ができるお店を開業し、昭和50（1975）年に有限会社ミコー薬品志免薬局を設立させました。その後、法人から個人事業となり、ミコー薬局と改名しました。

昭和54（1979）年、古高さんは長



女として生まれます。中学生の時、「将来の夢」を語る授業があり、古高さんは「薬剤師になる」と宣言しました。「商店街で開かれた夏祭りの際、父とお客様が嬉しそうに話をしているのを見たん

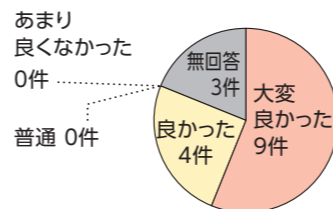
取材／広報部
文章／菅原 弘（東支部）
写真／富谷正弘（玄海支部）



合同会社ミコー漢方処 ミコー薬局 代表社員 古高 優子 氏（かすや支部）

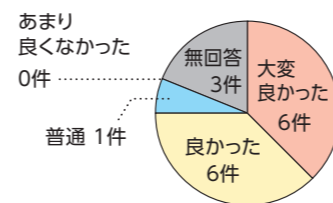
両親の背中を見て育った古高さんは薬剤師になり、やがて経営者になりました。その中で同友会の学びは、どう活かされていったのでしょうか。

■ 第3部 SDGsカードゲームについて



- わかりやすかった。
- 皆さんでパートナーを組む事の重要性が理解出来た。
- 楽しかった。
- ほんの少しルールを変えるだけで、同じツールを使ってもより結果・成果が出る事が理解でき、自分の偏った考え方に簡単に取り組んでいけると分かった。
- ゲームを通じてSDGsの仕組みが腑に落ちた。
- SDGsの考え方がわかった。
- 難しくなくて良かった。
- 会員さんが、不正をしないよう見張っていて、おざなりにゲームをすればそれで良いという雰囲気になくて良かった。
- ゲーム自体もよく考えられていて、本当にSDGsを体験できた思いがした。
- 小学一年生は難しそうでした（笑）

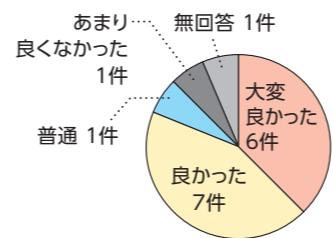
■ 第4部 SDGsウルトラクイズについて



- SDGsの詳細が良く知れた。
- 基本的内容だが理解していないのに気付けた。
- 楽しいイベントだった。
- 質問の中に「お父さんが家事を手伝う…」とあったが、手伝うと書いている時点でジェンダー平等でないと思う。
- 後半は難しかった。当てずっぽうの答えになる。

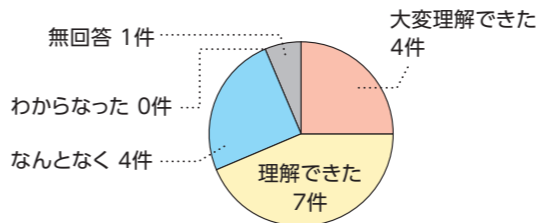


■ 本日の運営について



- 社会における課題をポイントを絞って経営体験の報告を聞くことで新たな学びがあることに気づかされた。
- 係の方たちが、本当に時間と手間を使い、しっかり練り上げていただいたことが伝わって来た。
- 4時間あつという間に終わった感じだった。
- 全国各地から応援があったようで、イベント取り組みへの熱意が感じられた。
- 大変良かったが会場が寒すぎて省エネ意識が低く感じたから。
- 1部2部と3部4部の順番構成を逆にすべきだったのではないかと。子供と従業員の退屈さかなり見られた。経営者対象であれば、今回で良かったと思うが。
- 運営頂いた会員さんありがとうございます。会場は博多天神のホテルで良かったと思いましたが、不便過ぎます。第2部までは幼児の参加はどうかと思いました。（騒がしかった）あと、参加費を取るのもどうかと思います。（会費でまかなえる予算組でできなかったのか？）

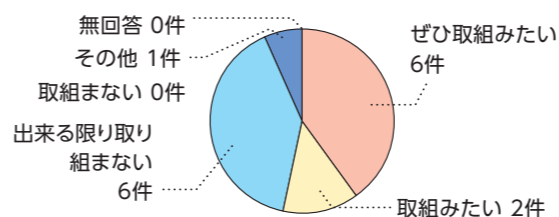
■ SDGsについて



■ ご意見・ご希望

- 現場スタッフの皆さん大変お疲れ様でした。
- 本当にご苦勞様でした。
- とても良い行事で社員や家族と共にという目的に沿ったものだったから、参加してない方はもったいなかったと思う。企画運営の皆さんに感謝します。
- 運営のみなさん、おつかれさまでした。感謝します。
- セミナー時間はご家族の皆さんには退屈な時間だったかも。

■ 今後SDGs経営をやろうと思いますか



- （その他）SDGsはいまさらと思いがちですが、まだまだ勉強し続けなければと思いました。

■ [社員さん、ご家族の皆さん] 同友会のことが理解できましたか

- 大変理解できた 1件
- なんとなく理解できた 0件
- 理解できた 0件
- わからない 1件

■ [社員さん] 今後も、同友会の事業に参加してみたいですか

- ぜひ参加したい 1件
- 参加はしない 0件
- 内容によっては参加したい 0件
- わからない 1件

■ [社員さん] 同友会の活動について賛同できましたか

- 賛同できる 1件
- 賛同できない 0件
- わからない 1件

です。こんなに笑顔にできて、ほっこり相談できる仕事っていいなと思えました」。

古高さんはその夢を叶えるべく、薬科系の大学に進みました。資格を得て東京・高円寺の漢方専門の塾に通いました。さらに塾で縁のあった静岡・沼津の老舗薬局で3年ほど修行して漢方の販売・説明などのノウハウを修得しました。平成17(2005)年、家業に入り3名体制になりました。仕事は楽しくなりませんでしたが。その翌年結婚し、平成19(2007)年に長男を出産します。なんと1ヶ月で職場復帰したと言います。



ご縁があった社員さん

同友会入会

勉強熱心な古高さんは、納富輝子さん(有)一柳/福友愛支部)の講演を聞く機会がありました。自社のビジョンを描いていくには、経営指針書が必要だと痛感し、経営指針書を作るためにすぐに同友会に入会しました。平成23(2011)年のことでした。あすなる塾、2泊3日の経営指針作成セミナーを受講しました。策定した経営理念は次の通りです。

- 一、自己の体質を学び、病気を防ぐ!
- 漢方予防医学、食養生を普及する薬局
- 一、家族の健康は親の元気から!
- 生涯、健康美を追求する薬局
- 一、地域を明るく元気にするのは子供、子連れでもゆくり過ぎる薬局
- 一、スタッフ一人一人が、家族の幸せと、自分の存在価値を感じられる薬局

なお、最後の条項は、社員が増えた際に追加しました。
社長は「やらないことリスト」を作ることが大事だと教わりました。決算書の読み方、市場の動向を読むことの大切さなど、同友会での学びはまさに目からウロコが落ちるものでした。
平成25(2013)年には、長女を出産します。社員も増やしました。この時

には2週間で職場復帰を果たします。「体調を回復させるのは私の仕事です」と笑顔で話してくれました。

父が元気なうちに事業承継したい

同友会では事業承継についても学びます。様々なケースを目の当たりにしましたが、古高さんは「父が元気なうちに事業承継したい」と考えるようになりました。

平成28(2016)年10月、商工会主催の「事業承継計画」を親子で受講し発表しました。令和元(2019)年、古高さんが代表で「合同会社ミコー漢方処」を設立、翌2(2020)年1月(有)ミコー薬局を取り込み事業承継が完了します。

「計画を立てること、目標を成文化すること、それを発表することで、実現できたと感じます」。

そしてコロナがやってきた

新体制になった途端にコロナ禍に見舞われます。来店者が激減しました。しかし特効薬がなかったため、漢方の需要が高まりました。在宅勤務やホテルに缶詰め状態になっているお客様に正しい情報を発信し続けました。その結

果、売上実績は好調に推移しました。しかし業界では需要が高まりすぎ、さらには希少動物を使った生薬がコロナに効果があった事例が紹介され漢方生薬は値上がりし、品不足で倒産業者も出てきました。ミコーも売上減を余儀なくされました。

令和5(2023)年5月にコロナ感染症が第2類から5類に緩和され、来店者が戻りつつあります。仕入れて売るだけでは利益は確保できないとアドバイザーをもらいました。スタッフを迎えてヨガ教室など体験型の事業を始めました。漢方や料理のセミナーを事業の柱に加えていきました。「漢方・食・運動(呼吸・心のトータルサポート)を心掛けていきます。料理に関しては念願の料理本の出版にもこぎつけました」と語ります。

社員の採用と教育

「スタッフを採用する際に大事にしているのは、理念を共有することです。そして学ぶ姿勢のある人です」。漢方・東洋医学で最も大切なのは、体全体のバランスを見て弱っているところや強すぎるところをちようどいいように調節していくことです。まず患者さんに症状を聞いたり、舌を見たり……。季節や気候、家族歴、住環境や職場環境のストレスな

物事を考えるモノサシを持つ社員がいる会社。学びを深め日々研鑽していききたい。

ども配慮していきます。幅広く学ばなければなりませんから、勉強意欲のある人が求められます。それらを学ぶ一つの手段は、メーカー主催のセミナーです。会社からも補助を出してセミナーに参加してもらっています。受講後は、「会社に少しでもいいからフィードバック(どんな内容だったか報告)してくださいね」と言っています。

地域との連携

令和4(2022)年に防災Eatプロジェクトを管理栄養士のお客様と一緒に立ち上げました。3・11をきっかけに、「食で健康を守る、具体的な活動が何かできないか」という相談を受けてすぐにNPO法人志免地域支え合い互助基金様と連携しました。「食」は命を救います。とかく「まずい」と認識される防災食を専門家のアドバイザーをもとに「おいしく」作ろうという趣旨です。

漢方に限らず、様々な相談に乗るミコー漢方処です。地域の人からは「何かあったら、ミコーに行け!」とまで言われるようになりました。

会社でやりたいこと思っていたこと

同友会で学んでやりたいと思っていたことは、月1回の有給休暇の取得です。「病院行くから休みます」というのではなく、「忙しい時に休んだとしても、英気を養い次に頑張ろう、心豊かになる時間を過ごそう」という趣旨の休みです。これも有言実行で実現されています。

もう一つは、スタッフ全員での社員旅行です。これもかなり前から提唱し続けていました。令和5(2023)年5月に研修を兼ねて北海道に行くことができました。これから向かう方向性が明確になったと言います。

夢を叶える方法

「同友会で、夢を叶えるにはとにかく口に出して言え、と言われて実行しています」。確かに「叶える」という漢字は「口」に「十」と書きます。「十」は「たくさん」につながります。また、「十」は「集」にも通じると角川大辞源から引く。情報を発信し続けられ、それに呼応した情

報・ヒントが集まってきました。また口から発信された言葉は一番近い自分の耳が聞いており、意識の中に刷り込まれます。だから夢が叶うのです。
古高さんも「薬剤師になりたい」「父親が元気なうちに事業承継したい」「心豊かな有給休暇を取りたい」「社員旅行したい」と事あるごとに口にできて実現させています。

「次なる夢は、アレルギー体質の根本改善で人生が変わった!という人を増やすこと、です。特に子供のうちに体質改善を行うことで、家族の人生まで大きく変わります」と語ります。

漢方薬とは

古高さんに改めて漢方薬とはと聞いてみました。「薬草や動物性生薬を使った病気を未然に防ぐもの、老化を防ぐもの、西洋薬の副作用を軽減するもの。病気の部位を細かく診断していく西洋医学に比べて効き目は穏やかですが、慢性



病の改善には効果的です。即効性というより、じわじわ効いてきます。同友会の学びと同じですねと笑顔で語ります。
取材の最後に古高さんの考える自立型企業について伺いました。
「物事を考えるモノサシをしっかり持っている社員がいる会社、そういう社員を育てる会社でしょうか。同友会をはじめ、いろいろなところで学びを深め日々研鑽をしていかなければならないと思います」と締め上げていただきました。
取材協力ありがとうございました。

合同会社 ミコー漢方処

創業 1975年

住所 糟屋郡志免町志免 3-1-6

電話 092-935-3960

従業員数 4名

事業概要 漢方薬・温灸・レオピン・リスプラン化粧品販売。地域住民の健康を守る漢方養生セミナーの開催。

<https://www.miko-kanpo.com>



(有)千広農産 代表取締役
稲吉広樹氏 (りょうちく支部)

休んでもらっています。
稲吉 当社はハウスの中の野菜が中途半端に悪くなって、掻き出さないといけなくなっています。土がぬかるんでいるので、トラックを入れることができません。人力でやっていますね。
ただ、それが一段落するとやるのがなくなるので有給を消化してもらっています。収益がないのに給料が出ていくのは本当につらいですね。

見直しが迫られる国の政策
南 保障というのはどうなっているのでしょうか。
伊藤 融資については無利子なのですが、もう6年も災害が続いていますから、融資自体が受けられないという仲間もいます。
稲吉 災害復興に対する支援という名目についてはありますが、融資を申し込むと返済の目的が立たないということで、保証協会が受け付けてくれませんね。農業を始めたばかりの若い人たちはハウスを建てて、今からというときに災害にあっていますから、事業計画も成り立たなくなっています。水害対策と言っても現状は非常に厳しいです。
また、私たちも国の補助金を使ってハウスを建てているのですが、これも国の会計検査が入ったときに、当初5年で計画を立てているのに立て続けに水害が起これると計画が執行できずに返還ということにもなりかねなくなっています。私自身、官公庁に陳述に行ったところ、なぜその場所を農業を続けるのかという返事をいただいた経験があります。実はニュースとしてこうした水害が出たときは、こういったコメントが非常に多いのです。私たちは土地があつての産業ですから、水害があるから違うところと

過去最大の甚大被害
南 まずは皆様の被害状況を教えていただけますでしょうか。
伊藤 ハウスが80棟くらいあるのですが、9割近くが浸水被害を受けました。ハウスの下から浸水して根からダメになると廃棄せざるを得ません。
稲吉 私は北野町の他に八女郡広川町に土地を持っているのですが、こちらが土砂くずれの被害にあつて、ほぼ全滅です。金額的には2000万円を超える損失が出ました。
植原 私は北野町でも比較的高いところに土地があるので、被害は大きくなかったのですが、それでもハウスの半分程度は被害にあいました。
二又 うちは、片付けはある程度終わって、作業ができるようになるまで3週間ほどかかりました。苗木は、悪いものは1か月くらいで枯れてしまいますから、それ以外は出荷ができますから、徐々に



(株)カラーリングファーム 代表取締役
植原 憲一氏 (りょうちく支部)

いうことはできませんよね。
伊藤 水害対策としては筑後川の整備をしていきましたが、あれでは不十分で、もっと根本的な水害対策が必要だと感じています。私たちも機械を高台に置くなど、個人で打てる対策は打っているのですが、個々に対応するにはもう限界を感じています。
保険もあるのですが、農業の保険は特殊で、5年間の収益の平均で保証金が決まりますから、6年水害が続くと保証額が激減してしまうのです。
植原 うちは被害が半分程度でしたのでみなさんよりはましでした。だいたい2週間後くらいからは何とか回りだしなところですよ。
二又 うちは、片付けはある程度終わって、作業ができるようになるまで3週間ほどかかりました。苗木は、悪いものは1か月くらいで枯れてしまいますから、それ以外は出荷ができますから、徐々に

田主丸は山の方の工場が使えなくなっているところもあって、まだ復旧していないところがあります。みんなの手伝ったりしていますが、場所によっては再開できないところもあって、事業をやめるといふ話もいくつか聞きます。植木は苗がなければ2年3年と収入がないわけですから、それがなくなるともうあきらめるところが出てきても仕方ないですね。



緊急特集

7月豪雨の爪痕と農業復興

2023年7月3日と10日に九州を襲った豪雨被害は、
県南地域に甚大な被害をもたらしました。
その現状と復興状況などについてお話を伺ってきました。

- 伊藤 賢一郎氏 ベジハート株式会社 代表取締役 (りょうちく支部)
- 稲吉 広樹氏 有限会社千広農産 代表取締役 (りょうちく支部)
- 植原 憲一氏 株式会社カラーリングファーム 代表取締役 (りょうちく支部)
- 二又 朋則氏 金華園 代表者 (りょうちく支部)
- 聞き手 南 史聡 未来文書株式会社 代表取締役 (西支部)



南 まずは皆様の被害状況を教えていただけますでしょうか。
伊藤 ハウスが80棟くらいあるのですが、9割近くが浸水被害を受けました。ハウスの下から浸水して根からダメになると廃棄せざるを得ません。
稲吉 私は北野町の他に八女郡広川町に土地を持っているのですが、こちらが土砂くずれの被害にあつて、ほぼ全滅です。金額的には2000万円を超える損失が出ました。
植原 私は北野町でも比較的高いところに土地があるので、被害は大きくなかったのですが、それでもハウスの半分程度は被害にあいました。
二又 うちは、片付けはある程度終わって、作業ができるようになるまで3週間ほどかかりました。苗木は、悪いものは1か月くらいで枯れてしまいますから、それ以外は出荷ができますから、徐々に



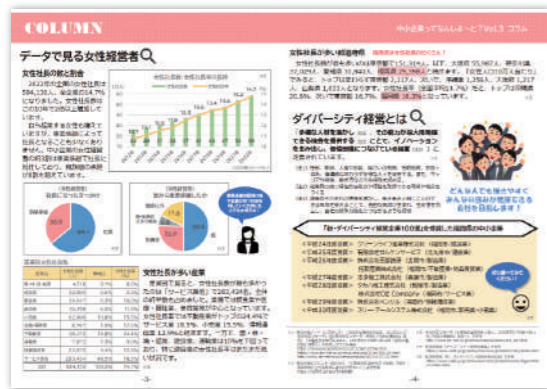
ベジハート株式会社 代表取締役
伊藤 賢一郎氏 (りょうちく支部)

二又 私は他の方とは違って、田主丸で植木の栽培をしているのですが、苗木は土台ごと流されてしまつて、かなりの被害を受けました。苗木は2年から3年ほどかけて育てるので、長期的な被害は大きいですね。あと、今回は雨が降ってきたと思ったら1時間くらいで浸水被害にあいましたから、機械もかなり壊れてしまいました。
伊藤 私のところは普段から高いところに置いているのですが、そこが洪水を起こしてしまいましたから、小型の機械はかなり倒れてしまいました。
稲吉 機械の修理業者も注文が大量に來ていますから、修理が終わるまでは順番待ちですね。
南 従業員についてはいかがでしょうか。
伊藤 仕事で一番時間を取るのが収穫作業なのですが、今はそれができないので、片付けが終わったら仕事がないから

NEW RELEASE

中小企業ってなんしょ〜と？ Vol.3 を発刊しました！

『中小企業ってなんしょ〜と？』は中小企業の魅力発信を目的とした事務局作成の小冊子です。今回は第26回女性経営者全国交流会in福岡の開催を記念し、女性経営者を特集しました。時代や経営環境の変化に合わせ新たな挑戦をしている会員企業を取り上げています。無料で配布しておりますので、事務局にいらした際は是非お手に取ってご覧ください！



ダイバーシティ情報

社員とつくる！！
～楽しく働き続けることができる会社～

子どもを安心して預け、育児と仕事が両立できる保育園

海外に転居しても働き続けられる

代表取締役 権崎 光枝 氏

株式会社 Branches

代表取締役 権崎 光枝 氏

・創業
2006年10月

・会社所在地
福岡県糟屋郡宇美町大字1-1-1

・従業員数
15名

・事業内容
飲食業

・業種
飲食業

・業種
飲食業

・業種
飲食業



伊藤 機械はまだ売れますが、ハウスは水害が起こると誰も買いたがりません。伊藤 北野町は離農という選択肢はありませんね。やめてしまうと今ある設備の借金を返すあてがありませんから、一度苦しくなるとずっと苦しいまま続いてしまうことになりません。



金華園 代表者
二又 朋則 氏(りょうちく支部)

稲吉 それに加えて実習生を雇うと、途中解雇でも期間分の給料を払わなければいけませんから、支出は相当な金額になりますね。

実は業者と通年で契約をしても、連続して水害が起こると供給が不安定になりますから、仮に商品が戻っても、これまでと同じような単価や数量で売れるかという問題があります。

伊藤 1年2年ならまだ仕方ないという声もかけていただいていたのですが、今は福岡県産というだけで単価が下がることがあります。

リスク低減の限界

伊藤 産地としての安定供給を守るために、山間地にハウスを建設する予定です。

稲吉 思いつく限りはやっています。広川に行ったのもリスク対策だったのですが、そこが今回水害にあっていますから、次は業態変換を考えないといけない段階にきています。設備の補強や補助はほぼやってしまっていますから、これ被害にあうと、もう手詰まりという状態です。

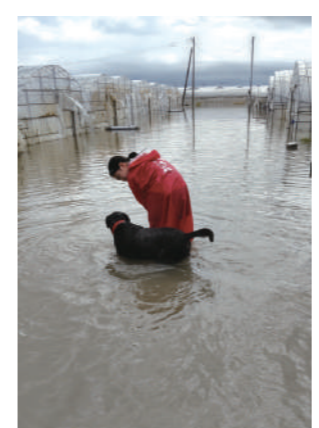
権原 ハード面はみなさんがおっしゃる通りで、ソフト面も保険などの対策は取っています。それから地域外の農場確保



保も視野に入れていきます。

南 先ほど土地があつての産業というお話がありましたが、この土地で続ける理由は何でしょうか。

伊藤 続けるというよりも続けざるを得ないというところが正直なところなのですが、家と一緒に、移動するとコストが莫大にかかります。農業で土地を移動するとすると、その先の人に受け入れられることも大事なことになります。また、この地域も6年前までは災害もない地域でしたから、他の地域も今後災害がないという保証はありません。ですから、今の地域でやっていくことが現実的ということなんです。



稲吉 私が尊敬する方が言っていたことがあるのですが、農業には国民農業と産業農業というのがあって、国民農業というのは国土を守るという役割があつて、そのために一次産業をやっているという面があります。そして産業農業として雇用を作つて生活を安定させるという役割があります。私たちが農地を持つということ、土地を保全する、土地を守るという自負がありますから、水害があるからやめるという選択肢はなくて、結局は続けていくことになりませんか。

権原 そうですね。やはりここでやっていくという結論しかありませんね。

二又 田主丸という土地は日本でも有数の植木の産地です。ですから田主丸で事業をするのであれば植木に携わりたいし、そういう人が集まる町にしたいと思っています。これまで長い歴史の中で守られてきた産業を守り続けることが、田主丸で植木をやっていくということだと思います。

2023年度 第3回 理事会だより

開催日時 2023年7月26日(水) 14時30分～17時29分
会場 振興センタービル401会議室
出席数 38名(出席率88.4%) 議長 井上 明(副代表理事)

○第51回青年経営者全国交流会(広島)の参加目標について

9月14日(木)～15日(金)に開催される第51回青年経営者全国交流会(広島)の参加目標を100名とすることをしました。昨年の第50回青年経営者全国交流会(兵庫)は参加目標50名に対し実参加71名と、目標を大きく超える参加がありました。青年経営者として全国の仲間たちと切磋琢磨できます。ぜひ、ご参加ください。

○会員の動き

【経営革新計画承認企業】

- 2023年6月(県127件/うち同友会会員・企業3件)
 - ・Photo Studio Circle 花村 洋人 氏(青年支部)
 - <テーマ>非公開

- ・株式会社Soil 荒巻 健志 氏(中央支部)
<テーマ>いちごの新商品開発と観光農園のインバウンド対応による販路開拓事業
 - ・有限会社北伊醬油 山上 弘司 氏(青年支部)
<テーマ>付加価値の高い木桶仕込みの天然醸造、完全無農薬醤油の小袋販売による販路拡大
- ※累計で福岡県全体では9,511件、会員企業は延べ555件。

【事例紹介】

- 「中小企業白書2023」事例紹介
「第2部 変革の好機を捉えて成長を遂げる中小企業」の「第1章 成長に向けた価値創出の実現」
- ・ベルテクノ株式会社 鐘川 喜久治 氏(西支部)、前田 努 氏(福友和支部)、鈴木 幸男 氏(南支部)
経営の透明化により経営陣と社員との信頼関係を構築したことで、経営参画意識を持ったモチベーションの高い社員を生み出し、成長につなげた企業

★理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

9 土 15:00受付～10 日 玄海支部 9月例会

キャンプ例会
■ 三日月の滝公園
大分県玖珠郡玖珠町山浦115-1 ☎0973-77-2278

9 土 14:00～17:00 同友すばる委員会

事業承継塾第2講
事業承継の税制
■ 電気ビル共創館カンファレンスC
福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎0120-222-084
■ 辻本 聡氏 アップスマイル税理士法人 代表者(福友愛支部)

12 火 18:30～21:00 中央支部 9月支部例会

ベテラン会員から学ぶ同友会の活用方法
～新入会員2名の経営課題をベテラン会員の
経営実績の共有で経営課題を解決～
■ 天神チクモクビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
■ 吉岡 教江氏 株式会社BIZステージ 代表取締役(中央支部)
■ 濱田 芳蔵氏 医療法人優誠会 理事(中央支部)
■ 板橋 太吉氏 有限会社福創工業 相談役(中央支部)
■ 板橋 優氏 有限会社福創工業 代表取締役(中央支部)

12 火 17:00～19:00 ソーシャルビジネス委員会 9月例会

シェアショップ見学 in 大牟田
■ 大牟田市内
■ 富山 博史氏 株式会社カンカングループ 取締役副社長

14 木～15 金 青年支部 9月例会

第51回青年経営者全国交流会in広島振替

15 金 18:30～20:30 久留米支部 9月例会

ゴムのまち久留米の歩み
■ ハイネスホテル久留米 久留米市天神町1-6 ☎0942-32-7211
■ 小澤 太郎氏 久留米市市民文化財部文化財保護課 主査

19 火 18:30～21:00 博多支部 9月例会

予測不可能な逆境を乗り越えた経営者の軌跡
～同友会の学びと経験から得た直観力～
■ 天神チクモクビル大ホール
福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
■ 松田 千鶴氏 Members C 代表者(博多支部)

19 火 18:30～21:00 福友和支部 9月例会

「先代より受け継いだ事業を活かし、
時代の変化に対応する企業」
～環境変化に強い企業作り～
■ アクア博多A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8-3F ☎092-287-9500
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
■ 中村 クミ氏 株式会社山田屋 代表取締役社長(福友愛支部)

19 火 18:30～20:30 北九州支部 9月例会

第3回北九州経営者大交流会
同友会を知り、同友会を知ってもらおう
■ リーガロイヤルホテル小倉 北九州市小倉北区浅野2-14-2

19 火 18:30～21:00 有明支部 9月例会

「労使見解」について
■ しげちゃん会議室 柳川市三橋町下百町30-2 ☎0944-72-7722
■ 吉武 鑑泰氏 株式会社良久良久 代表取締役(久留米支部)

20 水 18:00～21:00 東支部 9月例会

自社の強みを活かして市場を開拓
新規事業の創出!第二の柱を!
■ WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
■ 小山 昌宏氏 有限会社ウインズ 代表取締役(東支部)

20 水 18:30～20:30 西支部 9月例会

災害に強い企業づくりのための
BCP(事業継続計画)セミナー
■ 天神ビル11号会議室
福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
■ 重村 和博氏 中小企業診断士

20 水 18:30～21:00 糸島支部 9月例会

同友会糸島支部での学びや魅力(同友会を知る会)
■ グローカルホテル糸島 糸島市泊844-1 ☎092-332-9600
■ 落合 邦正氏 西日本労務サポートサービス 代表者(糸島支部)
■ 加賀 翔一郎氏 WASH ME 代表者(糸島支部)

20 水 18:30～21:00 のおがた支部 9月例会

人とひと、こころと心をつなぐ
思いやりと感謝を持ち続ける会社経営
■ エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9 ☎0949-26-8808
■ 中原 亜希子氏 株式会社プロデュース 代表取締役(ひびき支部)

21 木 18:00～20:30 福博支部 9月例会

お客様のこと、大切にできていますか?
お客様が熱烈なファンになる新たな経営戦略
■ 天神チクモクビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
■ 栗山 浩氏 株式会社アーキテックス 代表取締役(南支部)

21 木 18:20～20:50 筑紫支部 9月例会

黒字経営
■ 生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3
■ 塘之口 守氏 株式会社駿河コーポレーション 代表取締役(筑紫支部)

21 木 18:30～21:00 福友愛支部 9月例会

～ともに～
社員と共に育つ会社の風土づくり
■ アクア博多A会議室
福岡市博多区中洲5-3-8-3F ☎092-287-9500
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
■ 安武 正樹氏 株式会社ヤスタケ福岡 代表取締役(福友愛支部)

21 木 18:30～21:00 ひびき支部 9月例会

走り続けて20年!
社員から役員へ これまでの歩みと意識の変化
■ コムシティ大会議室
北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
■ 恵美 佳充氏 株式会社ウキシロケアセンター 取締役(ひびき支部)

21 木 18:30～21:00 飯塚支部 9月例会

働き方改革の推進
労働環境の改善は進んでいますか
■ パドドゥル・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0120-225-138
■ 永田 敏弘氏 永田労務経営事務所 社会保険労務士(飯塚支部)

22 金 18:30～21:00 かすや支部 9月例会

外国人採用のいろは
多種多様な人材に選ばれる会社になろう!
■ 粕屋町商工会館 粕屋町若宮2-3-1 ☎092-938-2456
■ 釘田 直樹氏 くぎた経営労務事務所 代表者(かすや支部)

22 金 18:30～21:00 田川支部 9月例会

地域に届ける発信力を身に付けよう
地域の困りごとと出会う、場づくりの実践
■ たがわ情報センター 田川市番田町2-1 ☎0947-49-3220
■ 淀川 洋子氏 イエノコト株式会社 代表取締役(筑紫支部)

22 金 18:30～21:00 環境経営委員会 9月勉強会

体験して学ぼう!! SDGsカードゲーム勉強会
第3講「SDGs de 地方創生」
■ 同友会会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F
☎092-686-1234
■ 阿部 昭彦氏 一般社団法人SDGs未来ラボ

25 月 18:30～20:30 共育委員会

共育委員会リーダー共育研修 第2講
リーダーのカベ 自社のリーダーをどう育てるか
■ 福岡県中小企業振興センター 202
福岡市博多区吉塚本町9-15-2F ☎092-686-1234
■ 渋谷 浩幸氏 人事経営アドバイザー九州 代表者(博多支部)

26 火 18:30～21:00 南支部 9月例会

同友会を知る会
■ アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8 3F ☎092-733-1310
■ 又吉 聡志氏 株式会社住研 代表取締役(南支部)

26 火 18:30～20:30 大牟田支部 9月例会

「良い会社を目指して悪戦苦闘!」
■ 茶舗だいふく本店会議室
大牟田市有明町2-1-3 ☎0944-53-3333
■ 光本 智恵子氏 株式会社すこやか工房 代表取締役(東支部)

26 火 18:00～22:00 企業連携推進委員会 FAST9月例会

女性起業家の為のビジネスの基本の「キ」を教える学校
■ 天神チクモクビル
福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
■ 池田 和心氏 ルラシオンビューティ株式会社 代表取締役(博多支部)

26 火 18:30～19:30 国際交流委員会

福岡市の国際化の現状について
～外国人にも住みやすいまちづくり～
■ 福岡市国際会館4階会議室(予定)
福岡市博多区店屋町4-1 ☎092-262-1700
■ 田中 健一氏 福岡市国際政策課国際政策係長

新会員フォローアップセミナー

28 木 18:00～21:00
■ 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15
福岡県中小企業振興センタービル11F



月刊

同友

9
月号
2023

vol.686

会員 Pick up!

黒木義彦さん黄綬褒章受章おめでとう!

撮影・文 / 株式会社ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)



玄海支部の仲間である、黒木義彦さん(株式会社黒木建設 代表取締役)が5月15日に黄綬褒章を受章され、天皇陛下に拝謁されました。



黒木義彦さん叙勲祝賀会 2023.7.25 西鉄グランドホテル

玄海支部の舛元支部長、家迫崇史、上田啓蔵、中村司、納富明、川本元、富谷正弘の7名が発起人となり、叙勲を記念して支部の仲間でお祝いの会を行いましたので皆様にご報告いたします。

当日は西鉄グランドホテルにて、会員及び玄海支部OBや同友茶会の仲間の32名の参加があり大いに盛り上がりました。チンドン屋さんの飛び入り参加の余興もあり、肩の凝らない楽しいお祝いの会でした。

参加者からの心温まるメッセージが、黒木義彦さんに送られ、楽しく愉快的な時が持てたことは感謝しております。参加者の笑顔が物語っております。



黄綬褒章 (Medal with Yellow Ribbon)

業務に精励し他の模範となる様な技術・実績があるかたに授与、総理大臣は所管大臣から推薦された候補者について審査を行い、閣議決定をし、総理大臣の命を受け、内閣府賞勲局が所管大臣に伝達し受章者に伝達する。受章者は勲章を着用して天皇陛下に拝謁する。

あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか?

みなさんの投稿をお待ちしています。

投稿方法 | 郵送、メールいずれも可。
表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。

テーマ | 環境問題や、社会貢献、例会の様子、地域イベントなど、内容は自由です。

送付先 | 郵送 / 下記「月刊同友」編集部まで
メール / a_arity@fukuoka.doyu.jp (福岡同友会事務局 有馬まで)

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

【北九州地区センター】

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

【県南地区センター】

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366



[デザインQR]

今月の「月刊同友」はいかがでしたか?

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

約4分で回答できます 回答締切 9月30日(土)

環境を守るため森林認証紙を使用しています。